

特集

国体に向けて



いよいよ今年10月、晴れの国おかやま国体秋季大会が開催され、高梁市でも10月23日(日)から26日(水)の日程で正式競技のバレーボール(成年男子6人制・市民体育館)、ソフトボール(成年男子・神原スポーツ公園)と公開競技の高等学校野球(軟式・なりわ運動公園)、スポーツ芸術が開催されます。今月号では、国体をもっと知ってもらい、楽しんでいただくため、その概要とすでに本番に向けて準備を進めている皆さんを紹介します。

国体とは

大会の愛称

晴れの国おかやま国体

岡山県は、雨の少ない温暖な気候に恵まれた「晴れの国」。輝く太陽と青空のもとで開催されるおかやま国体は、全国から集う選手の最高の晴れ舞台です。

シンボルマーク



鮮やかな緑の楢岡は、21世紀の開かれた「OKAYAMA」の「O」、豊かな自然に恵まれた岡山で開催される「晴れの国おかやま国体」のイメージを表しています。すがすがしい青空の下、国体に参加するすべての人びとが、きらりと輝く姿を表現しています。

「民泊」とは

選手や監督が所定の料金を支払って、一般の民家などに宿泊することです。宿泊・食事・入浴の宿泊業務をすべて民泊家庭で行う完全民泊と、宿泊業務を地域住民の皆さんで協力して行う共同民泊があります。高梁市では、このうち共同民泊の実施を計画しており、地域の皆さんのご協力をお願いしているところです。民泊は、市民の皆さんと選手・監督とのふれあいの場となり、これまで国体成功の鍵となっています。

心温まる「おもてなし」を

全国から高梁を訪れる多くのお客様をきれいなまちに迎えるため、地域でのクリーン行事や花づくり運動へのご協力をお願いしています。大会に参加する選手にとって、地域の皆さんの「声かけ」が何よりもつれしく、励みになります。ぜひ、明るい笑顔で積極的に、あいさつや励ましの言葉をかけてください。

なお、会場美化や接待など、大会運営に係るボランティアの募集も予定していますので、ご協力をお願いします。

「国体」って?

国体は、正式には「国民体育大会」といい各都道府県を代表する選手が一堂に集まって、日ごろ鍛えた力と技を競い合う、わが国最大のスポーツの祭典で、毎年、冬季(1~2月)、夏季(9月)、秋季(10月)に分けて開催されます。冬季・夏季および秋季の大会を通して実施した全正式競技の得点を合計し、都道府県順位が決定され、男女総合成績第1位に天皇杯、女子総合成績第1位に皇后杯が贈られます。

実施する競技には、正式競技のほか公開競技、デモンストレーションとしてのスポーツ行事があります。

正式競技とは

実施競技のうち、都道府県対抗により得点を競う競技です。晴れの国おかやま国体では夏季大会が

水泳、サッカーなどの9競技、秋季大会が陸上競技、テニスなどの28競技となっています。

公開競技とは

実施競技のうち得点対象にならない競技でビーチバレーと高校野球、スポーツ芸術があります。「スポーツ芸術」とは、国体の開催に合わせて行われる展示や公演を通じて開催地の芸術文化を広く紹介するものです。

デモンストレーションとしてのスポーツ行事とは

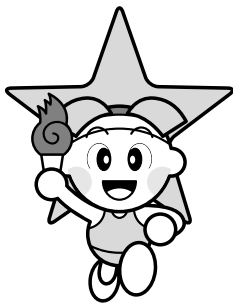
開催県の県民に親しまれているスポーツを県民対象に行うもので、その普及と、子どもから高齢者に至るまで国体に参加できる機会を提供することを目的としています。

晴れの国おかやま国体では、ウオークラリーやゲートボールなど20行事が行われます。

スローガン あなたがキラリ☆

競う人、応援する人、そして支える人。大会は一人ひとりが主役です。誰もが参加でき、喜びを分かち合える「晴れの国おかやま国体」であなたもキラリと輝いてください。

マスコット「ももっち」



岡山を代表するヒーロー、桃太郎をスポーツ大会にふさわしくアレンジしました。髪はスローガンを表す「キラリ」のカタチ。大会に参加するすべての人へ元気づけたいエールを送ります。